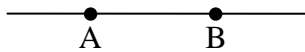


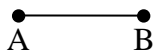
【要点】①平面図形の基礎知識

(1) 『用語』


<直線> 端がなく、両側に限りなくまっすぐのびた線

[例] 直線 AB → 

<線分> 両端がある直線の一部の線

[例] 線分 AB → 

<半直線> 片端のみあるまっすぐな線 (直線は2本の半直線に切り分けられる)

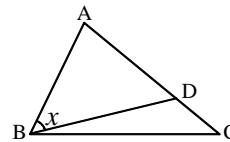
[例] 半直線 AB → 

(2) 『記号』

<角の記号> \angle を用いて表す。通常、表したい角を持つ頂点を真ん中にはさんで表す。

[例] 右図において、

$\angle x = \angle ABD$ (又は $\angle DBA$)



<三角形の記号> \triangle を用いて表す。

<平行> \parallel を用いて表す。

[例] 直線 l と直線 m が平行 → $l \parallel m$

<垂直> \perp を用いて表す。

[例] 直線 l と直線 m が垂直 → $l \perp m$

(3) 『同一平面上にある2直線の位置関係』

①交わる ②平行 ③垂直に交わる ④一致 のいずれかとなる。

